



## 【特別支援学校のセンター的機能】

### ～しろがね特別支援学校による地域支援～

特別支援学校のセンター的機能として、専門アドバイザーが中心となり、前橋市・渋川市・吉岡町・榛東村の小学校・中学校・高等学校・幼稚園・保育園を訪問したり、保護者の悩みを聞いたりして、発達気になる子ども達についての継続的な支援を行っています。

### 5月の相談依頼の件数(外部支援)

対象	幼稚園 保育園	小学校	中学校	高等 学校	その他	計
件数	29件	90件	9件	5件	0件	133件

(その他は関係機関からの相談および研修の講師依頼)

専門アドバイザーの仕事を紹介します。



いろいろな学校や園からの依頼を受けて、様々なクラスを訪問させていただいています。中学校や高等学校からの相談にも応じています。学校で漢字が正確に書けなくても、将来立派に働けるのではないかと感じた事例を紹介します。

ある高校3年生の相談事例です。

担任からの相談内容は、クラスの友達とは昨年度トラブルがあり、関わろうとしない、字が下手で、漢字も書けないというものでした。一方、スーパーで1年前から働いているとのことでした。

それを聞いた私は少し違和感を感じましたが、依頼通り、検査を行いました。

T-TAPの検査結果では、材料をととても丁寧に扱い、箱や袋詰めなどを手際よ

くきれいに入れることができていました。質問に対する受け答えも良く、ミスをしたら素直に謝って次に生かすなど、とても好印象を持ちました。

確かに、電話を受けたメモについては、何となく書きたいことは分かりますが、正確でない漢字を書いていた。でも、パソコンでの入力には正確に行えていました。言葉の指示については説明が長いと意味を取り違えてしまうことはありましたが、簡潔に説明すれば理解できますし、自分なりに考えて取り組むことができていました。

検査の中で本人にバイト内容を聞いてみると、スーパーの総菜売り場で揚げ物を揚げたり、パック詰めしたりしており、売り切れ具合を見て揚げ物を作っているということでした。バイトで何が楽しいかを聞いてみると、お金をもらえることよりも、従業員の20代の男の人や50代の女の人たちと話をするのが楽しいと言っていました。

漢字を正確に書けなくても、このお子さんは立派に働いていけるとおもいませんか。漢字を読むのは可能です。パソコンの漢字変換もできます。将来、文字を書かない職場を探すことも可能だと思います。

いろいろと考えさせられる相談でした。

日頃から、本校のセンター的機能の御理解と御協力をありがとうございます。障害の有無にかかわらず、子どもの実態把握・指導内容・指導方法について悩んでいることがありましたら、お気軽に御相談ください。

お待ちしております。



群馬県立しrogane特別支援学校

専門アドバイザー 尾岸 純子

電話 027-268-6111

FAX 027-268-6113

mail shirogane-snes01@edu-g.gsn.ed.jp

(アドレスを変更しました)